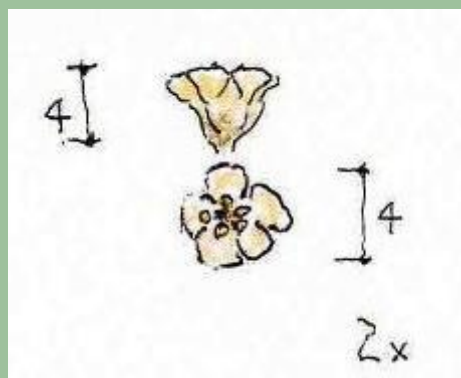


見沼田んぼ・野草スケッチ「ノウルシ」のうるし（野漆・ユーフォルビア）

科名：トウダイグサ科トウダイグサ属 準絶滅危惧

花言葉 | 「奥の深い」「控えめ」「地味」（ユーフォルビア・アムジラッサ）「乙女の祈り」



ノウルシの花

p. s. : このノウルシは、田島ヶ原のサクラソウ自生地によく見られます。サクラソウは特別天然記念物に指定されていてサクラソウが咲く季節に黄色のノウルシも一面に咲いています。

また、見沼田んぼのところどころにも自生しているのが見られます。



2014.4.2サクラソウ自生地にて



2015. 4. 2 見沼たんぼ東縁の国昌寺の近くで



2枚はWikipedia

原産地：日本独自の植物

生育地：北海道から九州の河川敷や湿地に生育する。多年草

草丈：30 - 50センチメートルほど

茎：地下に太い根茎がある、茎は直立する

葉：先が丸く縁には鋸歯が無い

花期：4月ころ

花：杯状の中に雄しべ雌しべが不規則に入る
多数の雄花が頂生する

花色：淡黄色

果実：(蒴果)には、イボ状の突起がある

名前の由来：茎葉に傷をつけるとウルシ(漆)に似た白乳液が出る
ことからきている。有毒植物の一つ

記述は「Wikipedia」のサイトなどで拝見しました。 2015. 4. 5